

からよう

唐様 300年

講師 財前 謙 書家 早稲田大学講師

5月25日（日）午後2時～3時30分

南荻窪図書館 2階多目的ホール

定員30名（申込順）高校生以上

5月1日から電話・カウンターにて受付開始

本年は唐様流行の端緒となった「かんがひやくたん観鷺百譚」執筆300年にあたります。

杉並に住んだ書人の話題も取り混ぜながら、書道の虚と実を語っていただきます。

※唐様（カラヨウ） 中国風の書体。（広辞苑第七版より）

※観鷺百譚（カンガヒャクタン）五巻。細井広沢が享保10年（1725）和漢の書道に関する故事逸話など百談を録し、著者の考案を注として付し、享保20年（1735）刊行された。（書道辞典より）